



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ツガミ

コード番号 6101 URL <http://www.tsugami.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 CEO

(氏名) 西嶋 尚生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長

(氏名) 三浦 由博

TEL 03-3808-1711

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	44,373	83.9	7,360	246.0	6,602	238.3	4,031	221.1
24年3月期第3四半期	24,128	△15.1	2,127	△36.1	1,951	△37.1	1,255	△50.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,784百万円 (484.8%) 24年3月期第3四半期 647百万円 (△76.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	54.77	53.98
24年3月期第3四半期	18.97	18.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	44,026	30,855	69.0	412.91
24年3月期	50,757	27,717	53.9	372.21

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 30,397百万円 24年3月期 27,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	53.9	8,800	115.3	8,400	116.7	5,200	128.0	70.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2社 (社名) TSUGAMI KOREA Co.,Ltd
浙江品川精密機械有限公司、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	74,919,379 株	24年3月期	74,919,379 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,301,838 株	24年3月期	1,382,906 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	73,598,999 株	24年3月期3Q	66,181,462 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
4. 補足情報	11
(1) 海外売上高	11
(2) 連結販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要の下支え効果はあったものの、欧州債務問題の深刻化、円高の影響により依然不透明な状態が続いてきました。

工作機械業界におきましても、国内需要の伸び悩み、中国など新興国の景気減速の影響を受け、未だ厳しい状態から脱し切れておりません。

このような状況の下ではありましたが、当社グループは、タイ洪水復興需要およびスマートフォン市場等へ積極的に取り組んだ結果、増収・増益となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は44,373百万円(前年同期比83.9%増)、営業利益は7,360百万円(同246.0%増)、経常利益は6,602百万円(同238.3%増)、四半期純利益は4,031百万円(同221.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて6,730百万円減少し、44,026百万円となりました。これは主に、有形固定資産が1,627百万円(※1)増加した一方、たな卸資産が949百万円、受取手形及び売掛金が4,872百万円、投資有価証券が830百万円、関係会社出資金が387百万円(※2)減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて9,868百万円減少し、13,171百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が8,761百万円、未払法人税等が967百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて3,138百万円増加し、30,855百万円となりました。これは主に、当四半期純利益4,031百万円により増加した一方、配当金の支払により809百万円減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は69.0%と前連結会計年度末比15.1%の上昇となりました。

(※1) 連結範囲の変更による増加額557百万円を含んでいます。

(※2) 連結範囲の変更による減少額465百万円を含んでいます。

②当期のキャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて315百万円減少し、4,948百万円となりました。当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、2,667百万円の増加(前年同期は1,054百万円の増加)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益6,461百万円、減価償却費678百万円、売上債権の減少5,179百万円、たな卸資産の減少1,680百万円、未収消費税等の減少742百万円により資金が増加した一方、仕入債務の減少9,773百万円、法人税等の支払2,890百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、1,822百万円の減少(前年同期は1,353百万円の減少)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得1,645百万円により資金が減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、1,256百万円の減少(前年同期は195百万円の増加)となりました。

これは主に、短期借入金の返済146百万円、社債の償還300百万円、配当金の支払809百万円により資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期業績予想は、平成24年5月10日公表の当初予想のとおりとしております。

また、平成25年3月期の期末配当金につきましても、当初予想のとおり1株につき6円(中間配当金6円と合わせて年間12円)としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、当社子会社であるTSUGAMI KOREA Co., Ltdおよび浙江品川精密機械有限公司は、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示

会計上の見積もりの変更と区別することが困難な会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ17百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,314	5,094
受取手形及び売掛金	10,536	5,664
商品及び製品	4,275	6,263
仕掛品	6,926	4,260
原材料及び貯蔵品	7,606	7,334
繰延税金資産	535	397
その他	1,973	848
貸倒引当金	△59	△80
流動資産合計	37,108	29,783
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,555	4,835
機械装置及び運搬具（純額）	2,134	3,159
土地	581	568
リース資産（純額）	15	10
建設仮勘定	684	4
その他（純額）	262	283
有形固定資産合計	7,234	8,862
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	4,967	4,137
関係会社出資金	1,141	753
長期貸付金	1	7
繰延税金資産	1	1
その他	121	150
投資その他の資産合計	6,233	5,050
固定資産合計	13,616	14,222
繰延資産	32	21
資産合計	50,757	44,026

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,503	7,742
短期借入金	2,107	2,000
1年内償還予定の社債	300	300
未払法人税等	1,413	446
賞与引当金	272	161
製品保証引当金	148	226
その他	730	938
流動負債合計	21,476	11,815
固定負債		
社債	300	—
繰延税金負債	420	541
退職給付引当金	774	755
役員退職慰労引当金	12	15
その他	56	43
固定負債合計	1,563	1,356
負債合計	23,040	13,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	5,884	5,884
利益剰余金	8,535	11,780
自己株式	△499	△471
株主資本合計	26,264	29,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,114	549
繰延ヘッジ損益	1	1
為替換算調整勘定	△9	307
その他の包括利益累計額合計	1,106	859
新株予約権	345	457
純資産合計	27,717	30,855
負債純資産合計	50,757	44,026

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	24,128	44,373
売上原価	18,821	32,310
売上総利益	5,306	12,063
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	790	882
貸倒引当金繰入額	—	7
賞与引当金繰入額	54	68
退職給付費用	56	57
役員退職慰労引当金繰入額	3	3
研究開発費	599	1,101
保険料	88	111
製品保証引当金繰入額	64	176
その他	1,520	2,294
販売費及び一般管理費合計	3,179	4,702
営業利益	2,127	7,360
営業外収益		
受取利息	1	13
受取配当金	47	54
受取保険金	40	37
その他	60	22
営業外収益合計	150	128
営業外費用		
支払利息	49	63
為替差損	151	610
手形売却損	92	50
その他	31	162
営業外費用合計	325	886
経常利益	1,951	6,602
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	7	44
減損損失	—	63
投資有価証券評価損	10	34
その他	8	—
特別損失合計	26	142
税金等調整前四半期純利益	1,925	6,461
法人税、住民税及び事業税	647	1,935
法人税等調整額	22	494
法人税等合計	670	2,430
少数株主損益調整前四半期純利益	1,255	4,031
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,255	4,031

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,255	4,031
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△527	△564
繰延ヘッジ損益	△5	0
為替換算調整勘定	△75	317
その他の包括利益合計	△608	△246
四半期包括利益	647	3,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	647	3,784
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,925	6,461
減価償却費	553	678
投資有価証券評価損益 (△は益)	10	34
固定資産除却損	7	44
減損損失	—	63
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	19
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△6	△18
受取利息及び受取配当金	△48	△67
支払利息	49	63
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	767	5,179
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,288	1,680
前渡金の増減額 (△は増加)	15	471
仕入債務の増減額 (△は減少)	733	△9,773
未収消費税等の増減額 (△は増加)	6	742
その他	△65	△27
小計	1,656	5,551
利息及び配当金の受取額	48	67
利息の支払額	△55	△61
法人税等の支払額	△595	△2,890
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,054	2,667
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30	△280
定期預金の払戻による収入	30	271
有形固定資産の取得による支出	△868	△1,645
有形固定資産の売却による収入	34	4
無形固定資産の取得による支出	△26	△130
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
事業譲渡による収入	—	63
出資金の払込による支出	△467	△75
その他	△24	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,353	△1,822
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,361	7,997
短期借入金の返済による支出	△1,272	△8,144
社債の償還による支出	△300	△300
自己株式の売却による収入	77	10
自己株式の取得による支出	△2	△2
配当金の支払額	△661	△809
リース債務の返済による支出	△8	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	195	△1,256
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	68
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△121	△343
現金及び現金同等物の期首残高	4,061	5,264
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	27
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,939	4,948

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I. 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	日本	中国	合計
売上高			
外部顧客への売上高	17,933	6,195	24,128
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,704	2,023	7,727
計	23,637	8,218	31,856
セグメント利益	1,745	395	2,141

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,141
未実現利益の消去他	△14
四半期連結損益計算書の営業利益	2,127

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	19,587	24,067	718	44,373
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,446	3,215	31	13,693
計	30,034	27,282	749	58,067
セグメント利益	3,334	3,939	111	7,385

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,385
未実現利益の消去他	△25
四半期連結損益計算書の営業利益	7,360

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

(単位：百万円)

	日本	中国	韓国	全社・消去	合計
減損損失	63	—	—	—	63

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、当社子会社であるTSUGAMI KOREA Co.,Ltdおよび浙江品川精密機械有限公司を連結範囲に含めたことにより、報告セグメントを従来の「日本」および「中国」の2区分から、「日本」、「中国」および「韓国」の3区分に変更しております。TSUGAMI KOREA Co.,Ltdは「韓国」に、浙江品川精密機械有限公司は「中国」に含めております。

4. 補足情報

(1) 海外売上高

当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
I 海外売上高 (百万円)	34,696	2,675	1,243	38,614
II 連結売上高 (百万円)				44,373
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	78.2	6.0	2.8	87.0

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、タイ、韓国、シンガポール、フィリピン、インド

(2) アメリカ……………アメリカ合衆国、メキシコ

(3) ヨーロッパ……………スイス、ドイツ、フランス、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 連結販売実績

	前第3四半期連結累計期間 (H23. 4. 1~H23. 12. 31)		当第3四半期連結累計期間 (H24. 4. 1~H24. 12. 31)		比較増減	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
自動旋盤	19,138	79.3	24,416	55.0	5,277	27.6
研削盤	2,339	9.7	3,162	7.1	823	35.2
マシニングセンタ	943	3.9	609	1.4	△333	△35.4
転造盤、専用機	1,176	4.9	15,937	35.9	14,761	—
その他	530	2.2	247	0.6	△283	△53.4
合計	24,128	100.0	44,373	100.0	20,245	83.9
(うち海外売上高)	(15,757)	(65.3)	(38,614)	(87.0)	(22,857)	(145.1)